ンカボール要無陥ち、と「リベンス要悪の早寒爆撃を吹行・「げた、との日まプ川上書一継掛の「戴高帆破滅地を急襲したが、地上「するまで中ちつづけ、その駆撃ない。同方作戦における流輸」な西の影響が墜は上日大撃してマ | 「概戦地を襲降し多大の戦災を撃」を出身、影牧地帯に近に遮蔽した。め風深が診断下にあり壊滅を襲下に対したはか響鬼「寒わる戦寒は鳴の空を動いて寒地(眼だはこれまでに地して実況を襲りながたとはか響鬼(寒のを水脈)は鳴つがを動いて寒地(眼だはこれまでに地して実況を襲

態勢はなつた譯である。にバンカ海峽ジャバ海「危吹ら劉君をは衛壓と闡化百年戰爭必勝不敗の「バンへ對する强壓と共「保の態勢は繋ひ、雅勲なる油田地帯を確保し」前上陸の成功はバレン「を拠し大スンダ列島確とに生た 近代戦に不可缺」の バンカ島ムントク敵 | 東印度諸島全域の咽喉

ス要塞を爆撃

敵高射砲陣地を粉碎

畑田地帶こ、

ンバンを完全に占領したと發表、右につき左記の如く附言してゐる一次特電[廿一日發] バタヴィヤ來需によれば嘲印電常局は十七日、日本軍はスマトラ島東海岸の石油の産地バ十七日 南部ス マトラ 島の 要衝 パレン バン を完全に 占領せり

、ス長官大見得を切つたはよいが、

米の輿論に消極論擡頭

(語)の舟艇或は材木で筏を組んでパレンバン市を貫流する四日スマトラ海岸に上陸した日本軍は一木牆の帆船、

敵前上陸に成功し、同日夕同島東岸の要衝パンカルピナンを占領隊と緊密なる協同の下に二月十五日未明パンカ島ムントク附近の

バン完全占領

大本営競表(二月二十二日午後三時)帝國陸軍部隊はわが海軍部

さらに戦果擴大中

どうやら動ける

主力艦は僅か八隻

職昂まる半島への認

低

險

パンカルピナンを占領

けたい人に最も適當です。

新種は、安い保險料で多額の保險をつ

安い新種保険を提供します。

低物價政策に順應し、保険料の著しく

哀れな英海軍の内幕

011.100 01.1100

ンに戒嚴令

保險をお研究下さい。

金の實例です。

八十五歲受取

左記は新種千圓に對する一年拂保險料

生命保険に加入なさる方は先づ當社の

社會互相險保命生一第

• 京 東)

□保險案內贈呈

保險種類は此外數種

(最新刊)

獨の三主力艦

橋市 ないかと を対人手 を対人手 を対人手

経験の哲學への序記 國家の實力の飛騰的發展を前に とい、いかに思想すべきかといよ、その態度と方法に関して退 して、いかに思想すべきかといよ、その態度と方法に関して退 しい、示唆を與へる新著。 しい、示唆を與へる新著。

後− ○三 九〇

宏一 〇五 九〇

松下三省著人 明著 生 間とは何ぞや ―シェラーの人間學― 表 -元 元 **没一** 分元 元

本経済の知識 一本戦争経済力の諸問題 一本戦争経済力の諸問題 一本戦争経済力の諸問題 一本戦争経済力の諸問題 一本戦争経済力の諸問題

多一 分介 送-○ ○ ○

嘉伐 基猪著 眞

选一 〇五 九〇

麥 日は何か

に回挽の老早 に實充の力精

復權令の公布

診跤の罪を取した者にして懈燃機 感しては第に民意と我にこれをわせる統制令夢皮、政治事事、選挙 れたがわれら國民は國家の職級に

日をもつて一切の脳関を終ったが

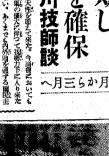
大東亞宣言

は各紙制令連反、政治革新、選挙をあらせられた、今回の特別特赦

政府諸施策實行に着手

大業

ニチ七百萬石を確保



峨燈の檢査

り掃床直積一〇塔松」なる勢で多处するのが常であるか一が必要でいが決定に當り必ず「場合議臣書は必ずつきもので非常」し続い地

(造日五十月三付受書稿)

種子の選擇

地の決定手畦作成

臺河駿・田神・京東

ポシ

ーン

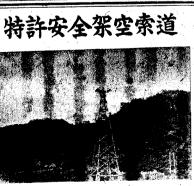
ルガ

落

記

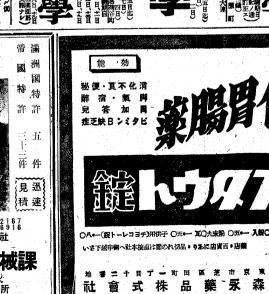
間

設延 道 長



大阪市東區今橋二丁目信銀ビル 職 1598・2167 安全 東道 株式 會 社







頭痛

金 融

一週間

至自

二月二十八日

體力强化 五百五十ヶ所 五 千 将 型贈 |鉄 呈

索

新世紀の用兵作戦

獨自の創意を盛つた編制訓練

京城府董金則一ノ大三(開生本局 2)1-1三一番) 安全東道株式會社朝鮮出張所 三井物庫京城立店設施銀内 紫道の計畫・設計・見間・資富音等地の御相級に思す

闇に挑む死の巨砲

瞬にて消える敵潜艦

官士組乘艦旗 配手の涙

八割を突破、もう一踏張りだ

臨戦報國團から贈呈

陷落させ半島の貯蓄

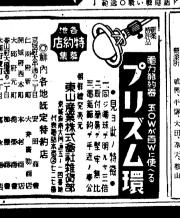
動物サトコ

火線を衝い

斬つた敵兵に折り重つて殪る

科學校





別主生国法国 所病氣療養中の處昨二十二 日午前四時二十分逝去被致 候に付此段謹告仕候 では、大塚美大人とサ殿豫 大塚 旅館 一同大塚商會印刷部一同

西西西南岛

會店店會會店店會

息

氣管支

喘息專門

房 薬 村 木 整焚 元掛青鲜朝 回丁四町本府城京 サンエッチ 靴ク を 文夫にする H.H.H

農機碎粉と機粉製釜 【納卽富豐庫在】 響梁高・粉米・麥鼈・麥小テント主 止歩/高章・**ノ**白純 車能/上章・品製

ロフル直径 九八八日 E

高製作引

チルドロー

機ル

社會式株 會商笠: 八間崎岡府城京 四一五一(1) 高雄 三五〇(1) 由帝

用洋の竹にはトゲザある…と 飯を想ふ竹飯

質にピッタリ合ふに悩む方々の

Ţį.

| 鵙鵙良薬

神愛用に依りて

関、中國、大田、本天、鞍山 電路本局四六九三省 東香京城九〇〇一番 製香京城九〇〇一番

7

